

再び高まった欧州の財政問題に対する懸念

Raku
Yomi

楽読(ラクヨミ)

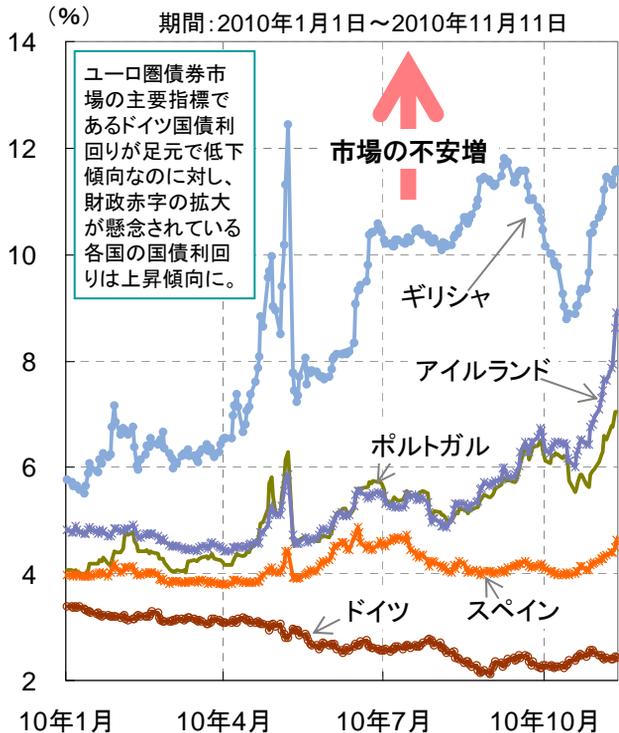
nikko am
fund academy

欧州で財政状態や経済情勢が厳しいといわれる国々の国債を敬遠する動きが広がっていることから、足元で、ギリシャをはじめ、アイルランドやポルトガルなどの国債利回りが急上昇しています。

いったん沈静化しつつあった欧州の財政問題が再び高まったのは、アイルランド政府が国有化した同国の大手銀行向けの救済費用増加を受けて、EU加盟国の中でもGDPに占める財政赤字額が大きい同国において、更に財政赤字が拡大すると見方が広がったことなどにあります。加えて、アイルランド政府が財政健全化に必要な歳出削減額を従来見通しの2倍に増額することを発表したことから、市場では、財政再建に苦慮するとの懸念が強まりました。一方、ポルトガルでは政治の不安定化が問題視され、スペインでは、11日に発表された2010年7-9月期のGDPが前期比変わらずであったものの、進行している財政再建策が重荷となって景気が失速するとの懸念が浮上しました。

こうしたことを受け、通貨ユーロは、他通貨に対し売られやすくなっています。欧州の財政問題は「懸念の連鎖」が市場の不安を増加させやすいことから、しばらくはユーロ相場から目が離せない状況が続きそうです。なお、本日、アイルランドへの対応を巡り、英国、ドイツ、フランスの財務相が協議をしたことが明らかになったほか、ドイツ首相が、この問題について、EU(欧州連合)はあらゆるシナリオに対処する用意があるとの考えを示したことが伝わっており、欧州主要国の迅速な対応が期待されます。

欧州各国の10年国債利回りの推移



ユーロ相場の推移



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

日興アセットマネジメント

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。